自立活動だより

自立活動部
R2年11月
第4号

今号では、新しく導入されたスヌーズレンについて紹介します。自立活動部としても、教育現場でどのように使用し、どのようなねらいをもって活動を行うのか等、まだまだ試行段階です。スヌーズレンを熟知している先生！自立活動部までお声がけください！また、おすすめの文献等ありましたら、教えていただければと思います♪

スヌーズレンとは？

・障がいのある人とその支援者が、共に活動するときの理念とその実践法を指す言葉。
・オランダ語の「スヌッフレン【くんくんにおいをかぐ】」と「ドースレン【くつろぐ・うとうとする】」という２つの言葉からできており、「探索」と「リラクゼーション」の両方の意味を兼ね備えている。
・障がい者自身が、自分自身の時間を、自分自身の選択で活動できる場を過ごすことにより、生活の質を高めることが目的である。障がいがある人だけではなく、幼児や成人、高齢者まで幅広い人にも活用できる。

理念

・障がいのある人（特に重度・重複障害のある人）にとって楽しんで活動できる環境を提供し、その人が自分の時間を自己の選択に基づいて活動し、かかわり手も、その人の活動をありのままに受け入れることを目指す。

学校にあるスヌーズレン紹介

置き場所：１階ＣＲ４５前廊下

★アクアデラックスは、今年度中はＣＲ４（小学部展開教室）に常設予定です。

ミルキーウェイ

ジュピターミディ

アクアランプ

アクアデラックス

子どもの様子

〇重度重複障がいの子ども
・光の方へ自ら行く姿が見られた。
・追視をした。
・表情が和らいだ。

〇知的障がいの子ども
・パニックを起こしていたが、気持ちが落ち着いた。
・心理的に不安定なことが多い児童が、心が落ち着き安定するようになった。

◆暗いところを怖いと感じたり、環境の変化でさらに興奮状態になってしまったりすることもあります。

貸し出しについて

・校内では、①ミルキーウェイ　②ジュピターミディ　③アクアランプの貸し出しをしています。詳しくは、中津支援学校【全校トップページ】の【連絡掲示板】をご覧ください。

♪プチ勉強会お知らせ♪

取り組みの様子や参考になる資料の紹介等、気軽に話ができる機会になればと思っています。
参加希望の先生は岩本または岸野までお声がけください。

日時：１１月１８日（水）１５時４０分～１６時１０分（予定）　場所：ＣＲ４

参考「教育相談におけるスヌーズレンの活用　－重度・重複障害のある子どもの主体性を尊重した環境づくりー」
大崎博史　石川政孝　　国立特別支援教育総合研究所　教育相談年報　第28号　2007